

第32回(2017年)異文化コミュニケーション学会年次大会発表募集

大会テーマ:「公正な社会への変革をめざして:内なる多様性を再考する」

異文化コミュニケーション学会は、第32回年次大会を2017年10月7日(土)、8日(日)に上智大学四ツ谷キャンパスで開催いたします。異文化コミュニケーション研究に関する発表をお待ちしております。以下の要項をお読みになり、期限までに奮って応募くださいますようお願い申し上げます。

大会委員長: 出口真紀子(上智大学)

申し込み要項 (WEB入力の際に、封筒に記載されている8桁の会員番号が必要になります)

1. 発表者の氏名(共同発表の場合は、代表者を明記の上、全員の氏名)
2. 所属機関(共同発表の場合は、全員)
3. 連絡先住所、電話番号、メールアドレス(代表者のみ)
4. 発表タイトル(使用言語で記述、提出後の変更不可)
5. 発表形式と審査基準

a.研究発表(30分)

当学会の研究内容にふさわしいか、また、目的、意義、方法、結論などが記述されているか。

b.実践報告(30分)

異文化コミュニケーション活動に関する実践例を報告してあるか。

c.ワークショップ(70分)

問題解決、スキル習得などに役立つもので、発表者がファシリテーターを務め、参加者が体験を通して学ぶことができる内容であるか。

d.ポスターセッション(非会員であっても、本学会の会員の推薦があった場合には発表できます)

異文化コミュニケーション研究に関する研究の紹介やテーマの説明ができているか。

*なお、以上のa.~d.のすべてにおいて、誤字脱字、文章の明瞭性や論理性なども審査の対象になります。

注意:(1)第1発表者としての発表はa.~d.のうち1回のみです。(2)発表日時の指定はできません。(3)審査の結果により、発表形式の変更(例えば、a.をb.に)や加筆・修正を前提に採用とすることがあります。なお、採用・不採用の理由については、いっさい開示できませんので、ご了承の上、お申し込みください。

6. 使用言語:英語なのか日本語なのかを明記

7. 発表の内容要旨(英語の場合は300語以内、日本語の場合は900字以内。発表決定後、大会プログラムにそのまま掲載されますので、提出後は変更できません)

8. 発表者(複数の場合はそれぞれの)プロフィール(使用言語で記述、英語50語以内、日本語100字以内)

9. 使用する機材がある場合は、その種類(ご希望の機材が使用できるかどうかは、後日連絡いたします。申し込み時に申し出のない機材は使用できません)お問い合わせは、大会アドレスまで。

*以上の発表応募資格は、上記1の発表者(あるいは代表者)が当学会会員または他地域のSIETAR組織の会員であることです。また発表代表者、共同発表者ともに大会参加費をお支払いいただきます。

*発表のための入会申し込み期限は5月10日(水)で、会費納入期限は5月17日(水)です。

応募期間:2017年5月1日(月)~5月31日(水)

*締切日以降のお申し込みは、いっさい受け付けません。

学会のホームページにてお申し込みの後、メールにて受領のご返答を差し上げます。1週間経っても受領の返答がない場合は、大会アドレスまでご連絡ください。審査の結果(採用・不採用)につきましては、7月31日(月)までにお知らせする予定です。

*大会アドレス: sietarconference2017@gmail.com *会員番号の問い合わせ: office@sietar-japan.org